

第1 平成13年度上半期の財政状況

9月補正予算のポイントは何ですか。 予算編成のポイント

平成13年度9月補正予算は、雇用を取り巻く環境が一段と厳しさを増している中、国の補正予算に先立ち、県として実施可能な雇用・中小企業対策に取り組むことに重点をおいて編成しました。

また、「恵み豊かな自然環境の保全」や「県民の安全・安心確保対策」、「子どもたちの健全育成対策」などの「新世紀の基盤づくり」を着実に推進するほか、真の地方分権社会を構築するための行財政改革の推進にも積極的に取り組むこととしました。

どのような事業が盛り込まれているのですか。 9月補正の重点施策

1 雇用の確保と中小企業の経営安定

中小企業再生支援プログラムの創設

経営健全化推進セミナーの開催

倒産防止特別相談の充実

企業再生検討会の設置

中小企業再生支援保証制度の創設

連鎖倒産防止・災害対策融資の拡充

企業再生フォローアップ診断の実施

職業能力開発体制の強化

中高年齢者の職場実習の実施

ITリテラシー向上研修の実施

多彩な職業能力開発講座の開催

インターネットによる求人情報の一元的提供

高等技術学校などの機能強化

緊急的な雇用機会の確保

緊急雇用対策本部の設置

緊急雇用創出基金の活用による雇用の創出

将来の雇用を担う新産業の創出

産学官連携による新分野進出の支援

eビジネスを担う人材の養成

いしかわサイエンスパークの魅力発信

新分野ビジネス研究会の開催



2 恵み豊かな自然環境の保全・活用

里山の保全・活用

里山保全ワーキングホリデーの推進（里山保全リーダーの育成）

グリーンツーリズムの推進

川らしい川の復元

ダム直下の無水・減水解消対策

県民エコステーションの充実

環境体験型マップの配信



3 21世紀を担う子どもたちの健全育成

子ども虐待防止総合対策の充実

未然防止キャンペーンの実施

自助グループ（ピアカウンセリング）の育成

医療従事者に対する研修会の実施

子どもたちのマナー向上対策の推進

中高生のグッドマナーキャンペーンの実施

青少年健全育成条例の改正による罰則強化

全国初の有害図書等販売に対する懲役刑の導入

4 男女共同参画社会の実現

男女共同参画推進条例の制定（苦情処理機関の設置）



5 県民の安全・安心の確保

子どもたちの安全確保緊急対策の実施

林野火災対策の充実

道路除雪体制の充実強化

6 いしかわからの文化情報の発信

伝統的工芸品の新分野への展開（フランクフルト・メッセでの招待展示）

7 主要プロジェクトの推進

新県庁舎の建設促進

能登空港の開港準備

総合スポーツセンター（仮称）基本構想の調査

8 地方分権時代にふさわしい新たな行財政システムの構築

新行財政改革大綱策定に向けた基礎調査の実施

県有施設の長寿命化基本方針の策定

公共事業の評価手法の検討

P F I手法による省エネルギー対策の実施